不審者情報を電子メールでお知らせします

「安心メール」始めました！

お手持ちの携帯電話やパソコンに不審者情報などをいち早く電子メールでお知らせする「安心メール」が、利用できるようになりました。

何のために？

最近、学校帰りの子どもたちが被害者になる事件や、不審者と遭遇する事件などが後を絶たない状況にあります。

こうした状況に対しては、関係機関と市民が協力し合って子どもたちを見守り、安全性を高めていくことが求められます。そのためには、迅速かつ正確な情報の伝達と共有化が何よりも重要です。

そこで、警察・学校・行政機関だけでなく、保護者や市民の皆さんにもこうした不審者などにかかわる情報をお知らせするために、「安心メール」を配信します。

利用の仕方は？

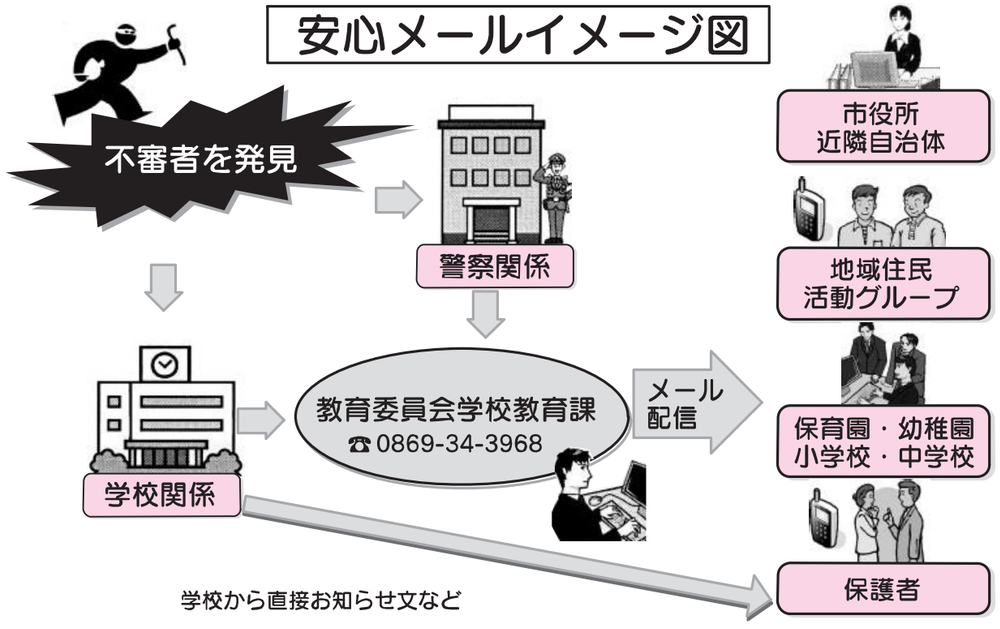
あらかじめ、市のホームページ内の登録サイトから送信希望先のメールアドレスを登録するか、QRコードの読み取りが可能な携帯電話を持っている人は、次の画像からも登録できます。

安心メール登録用アドレス
http://www.city.setouchi.lg.jp/~ansin/mail/

携帯電話用
QRコード

情報料は無料ですが、送受信に係る通信料は利用する人の負担となります。利用条件・注意事項を登録前にお読みください。

■問い合わせ先
市学校教育課
☎0869−34−3968



瀬戸内市立病院等運営審議会が答申

これを基に医療の充実と改革を図り地域の医療機関として信頼ある病院をつくる

病院や診療所の今後のあり方の検討を重ねる市立病院等運営審議会

瀬戸内市では、市立病院等運営審議会を設置し、大学教授をはじめ議会・医師会・国保運営協議会・学識経験者・経営診断士の皆さん10人に委員を委嘱し、病院や診療所の今後のあり方の検討を重ねてもらっていました。

このたび、次のような内容を主とする答申が取りまとめられ1月18日、市長に答申書が手渡されました。

① 邑久・牛窓の両病院を統括的に管理する事業管理者を置いて、職員の意識改革を含め経営を抜本的に改革すること

② 邑久病院は、市内の基幹病院として位置付け、施設整備などを行うこと

③ 牛窓病院は、診療機能は残しながら療養型に重点化すること

④ 裳掛診療所は、効率的な運営を追求した上で、当面は存続する

⑤ 美和診療所は、適切な措置を講じた上で廃止することが適当

答申を受けた市長は、「答申を基に議会に諮りながら、医療の充実と改革をしていきたい。地域の医療機関として信頼ある病院をつくっていきたい」と述べました。

■問い合わせ先
市病院事業部（邑久病院内）
☎0869−22−1234

アスベスト使用の市有公共施設5カ所

飛散は確認されず

市が所有している公共施設の吹き付けアスベスト使用状況を調査した結果、次の5施設で使用が確認されました。

これらの施設について、アスベスト濃度測定調査をした結果、飛散はしていないことが確認され、健康被害への影響はなく、安全であることが判明しました。

市では今後の施設利用にも安全で安心な環境の確保に万全を期すため、早急に除去工事を実施します。

皆さんのご理解とご協力をお願いします。

■問い合わせ先
市財政課
☎0869−22−3906

早急に除去工事実施

アスベスト使用の市有公共施設の調査結果と対策

施設の名称	吹き付け場所・使用状況	調査結果	対策方法
玉津コミュニティセンター	大集会室天井・ロックウール吹き付け	アスベスト濃度測定済（飛散なし）	早急に除去対策を実施する
裳掛コミュニティセンター	玄関ホール・廊下天井パーライト吹き付け		
瀬戸内市消防署牛窓分駐所	階段天井・ひる石吹き付け		
牛窓東小学校	配膳室天井・パーライト吹き付け		
長船中学校	スタジオ天井・石綿吹き付け		